

## 令和3年12月定例教育委員会会議録

令和3年11月26日 定例熊谷市教育委員会を熊谷市役所3階302会議室に招集する。

### ○ 出席者

野原 晃、大石 聡一、加藤 道子、松島 佳代子、齋藤 洪太

### ○ 出席事務局

教育次長	鯨井 敏朗
教育総務課長	長谷川 和博
学校教育課長	爪川 由美子
社会教育課長	三友 孝二
教育総務課副課長	浅見 弘江
教育総務課主任	吉場 美和

### 13時30分 12月定例教育委員会開会

教育長から、令和3年12月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があった。

教育長から、傍聴希望者がいないことの確認があった。

11月定例教育委員会の会議録については、出席委員全員の承認を得た。

教育長が、本日の会議録の署名人に、加藤委員を指名した。

#### **日程第1（報告第12-1号）寄附申出について**

教育総務課長から、10月11日から11月10日までに受け入れた「熊谷教育推進のため」のふるさと納税8件、計11万円と、育英資金貸付金のためとして、現金200万円の寄附申出をいただいたとの報告があった。

また、三尻小学校に、教育振興のためとして、大型テレビセット1セットとセストボールのゴール3セットを、寄附申出いただいたとの報告があった。

#### **日程第1（報告第12-2号）12月教育委員会行事予定について**

教育総務課長から、1月定例教育委員会は、令和4年1月9日の成人式終了後に、同会場のくまがやドーム体育館において開催するとの説明があった。

また、令和4年度の教育委員会開催日程(案)が提示され、定例教育委員会の開催日は、毎月第1火曜日を原則とし、市議会定例会の開催月である6月、9月、12月、3月は、前月最終金曜日に設定すること等が説明された。

### **日程第 1（報告第 1 2－3 号）令和 3 年 1 2 月市議会定例会における教育委員会関連の議案等の概要について**

教育総務課長から、1 2 月市議会定例会における教育委員会関連の議案等について説明があった。

補正予算の歳出では、令和 4 年度施行予定だった、成田小学校と籠原小学校の校舎大規模改造事業について、国の補助金の追加交付決定を受けて、前倒して実施するための経費、江南中学校にいただいた寄附金を活用し、体育館で使用する大型冷風機 2 台を購入するための経費、県指定有形文化財である「諏訪神社本殿」の保存修理が、県の補助事業として採択されたことに伴い、所有者に補助するための経費について、それぞれ歳出補正するとの説明があった。

歳入では、歳出で説明した大規模改造事業に係る国庫補助金と当該事業の財源として借り入れる市債、また、寄附関係で、ふるさと納税と江南中学校にいただいた寄附金について、それぞれ歳入補正するとの説明があった。

債務負担行為については、「ICT 支援員業務委託」は、小中学校 G I G A スクール構想事業で、令和 4 年度に配置する ICT 支援員について、本年度中に業者選定から契約締結までの準備手続を完了する必要があることから、「大幡小学校並びに奈良中学校の校舎大規模改造事業工事設計業務委託」は、施工時期の平準化のため、本年度中に入札等を執行する必要があることから、「荻野吟子記念館指定管理料」は、当該施設の令和 4 年度からの指定管理について、本年度中に協定締結まで完了する必要があることから、それぞれ債務負担行為を設定するものであるとの説明があった。

### **日程第 1（報告第 1 2－4 号）熊谷市立荻野吟子記念館の指定管理者の指定について**

社会教育課長から、当該施設の現在の指定期間が、令和 4 年 3 月 3 1 日をもって満了となることから、1 2 月市議会定例会において、当該施設の指定管理者の指定について、議案提出するとの説明があった。

当該施設は、平成 3 1 年度の指定管理者制度導入時から、特定非営利活動法人めぬまガイドボランティア阿うんの会が管理を行っており、同団体は、これまで適正な管理運営を行い、また、荻野吟子に関する高い知識を有する会員で構成されていることから、引き続き同団体が指定管理を行うことで、サービスの向上と効率的な管理運営が期待されることから、非公募により、引き続き同団体を指定管理者として指定するものであるとの説明があった。

なお、指定の期間は、令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日までの 5 年間であるとの説明があった。

